

当院では、2023年度、下記の研究班に退院患者調査、外来調査、施設調査等のデータを提出することで協力しています。

また、診断群分類研究支援機構にてDPCデータの集計表を作成、公表することによって、DPC診断群分類制度の向上、病院の機能と医療の質の評価に関する方法論の開発、および臨床研究への応用等に取り組みが行われております。その際、個人を特定できる情報は一切公表されません。ご自分のデータが使用されることを望まない場合は、その旨をお知らせください。

記

- ① 診断群分類研究支援機構理事の東京医科歯科大学伏見清秀が研究代表者で、私が研究分担者として参加しております従来からのDPC研究班を引き継ぐ厚生労働行政推進調査事業「DPC制度の適切な運用及びDPCデータの活用に資する研究(22AA2003)」(2022-2023年度)
- ② 私が研究代表者の厚生労働科学研究費政策科学推進研究事業「急性期、回復期、慢性期の入院患者における医療ニーズ及び必要な医療資源投入量の評価体系の検討・導入に資する研究(22AA2004)」(2022-2023年度)
- ③ 私が研究分担者の科学研究費助成事業基盤研究(B)「急性期病院における看護師配置状況が患者および看護師アウトカムに与える影響」(2023年度-2025年度)
- ④ 診断群分類研究支援機構理事の東京医科歯科大学伏見清秀が分担研究者の科学研究費助成事業基盤研究(B)「質評価等を小児医療提供体制に還元するモデル基盤の確立に関する研究(20H03921)」(2020-2023年度)
- ⑤ 診断群分類研究支援機構理事の東京医科歯科大学伏見清秀が分担研究者の厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「地域の実情に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究(20222010A)」(2021-2023年度)
- ⑥ 診断群分類研究支援機構理事の東京医科歯科大学伏見清秀が分担研究者の厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「医療需要や医師の働き方等の変化を踏まえた病院薬剤師の需要把握のための研究(22IA1002)」(2022-2023年度)
- ⑦ DPC研究班分担研究者の京都大学大学院医療経済学分野今中雄一教授が研究代表者の厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「データ駆動で地域の実情に応じて医療提供体制構築を推進するための政策研究(21IA1005)」(2021-2023年度)
- ⑧ DPC研究班分担研究者の京都大学大学院医療経済学分野今中雄一教授が研究代表者の科学研究費補助金基盤研究(A)「社会経済地理等データと経済学・空間情報学を応用した持続可能なヘルスシステムの評価(23H00448)」(2023-2027年度)
- ⑨ DPC研究班分担研究者の京都大学大学院医療経済学分野今中雄一教授が研究代表者のAMED予防・健康づくりの社会実装に向けた研究開発基盤整備事業「予防・健康づくりサービスの選択に資する多面的価値評価に関する研究(2023年度課題管理番号:23rea522102h0002)」(2022-2024年度)
- ⑩ DPC研究班分担研究者の東京大学大学院臨床疫学・経済学分野康永秀生教授が研究代表者の厚生労働行政推進調査事業「NDBをはじめとする医療ビッグデータを利活用できる人材の裾野を広げるための研究(23AA2003)」(2023-2025年度)

研究情報の開示については、https://www.tmd.ac.jp/grad/hci/IRB/kaiji_DPCRI.htm等のリンクをご利用ください。

一般社団法人診断群分類研究支援機構代表理事
産業医科大学公衆衛生学教室教授
松田晋哉

黒部市民病院 情報管理課(0765-54-2211内線4023)